

外科

整形外科



診療科WEB



外来担当医表

TEL 022-717-7747(外来)

完全予約制

科長 相澤 俊峰

日本は世界に先駆けて超高齢社会を迎え、ただ生きているだけではなく、動ける体を維持することが求められる時代になりました。自分の体を自分の意思で動かすための部位(器官)には、関節やせぼねなどの骨格、骨をつなぐ靭帯、関節や骨を動かす神経・筋が含まれます。これらはまとめて運動器と呼ばれます。整形外科はこの運動器の疾患を扱う診療科です。「外科系」の診療科ですが、手術のみならず内科的な治療(薬や理学療法)も行っています。診療対象は脊椎・脊髄、上肢、骨盤、下肢など全身に及び、年齢層は新生児から高齢者のすべてが対象となります。高齢者にみられる骨粗鬆症、脊柱管狭窄症、変形性関節症等の変性疾患はもちろんのこと、外傷や若年者に多いスポーツ障害などにも積極的に取り組み、運動器疾患の予防・治療を通して人々の生活の質の向上と健康寿命(介護なしで活動できる年数)の伸延に努めています。体に負担の少ない関節鏡下手術や脊椎内視鏡手術、悪性腫瘍に対する患肢温存手術も行っています。骨折などの外傷は、当院高度救命救急センターにある外傷センターの整形外科医が主に担当しています。

主な対象疾患

脊椎脊髄疾患:頸部脊髄症・腰部脊柱管狭窄症・腰椎椎間板ヘルニア・胸椎後縦靭帯骨化症・胸椎黄色靭帯骨化症・脊椎・脊髄腫瘍・成人脊柱変形など／肩関節疾患:反復性肩関節脱臼・肩腱板断裂・凍結肩など／股関節疾患:変形性股関節症・特発性大腿骨頭壊死症など／膝関節疾患:変形性膝関節症・膝靭帯損傷・膝半月板損傷など／骨軟部腫瘍:良性腫瘍、悪性腫瘍、転移性骨腫瘍など／感染症:感染性脊椎炎・感染性関節炎など／関節リウマチ／骨粗鬆症／スポーツ障害／外傷:各種骨折や脱臼など／その他